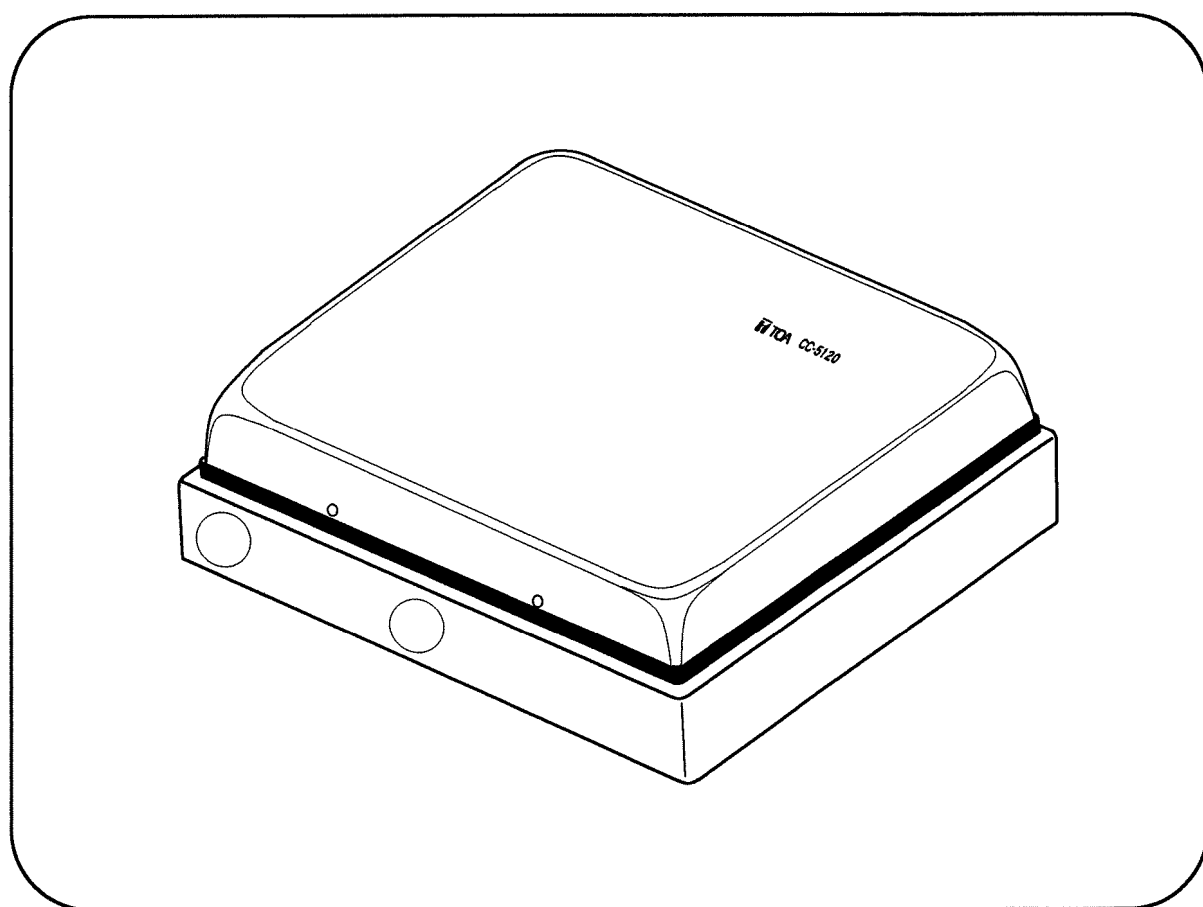




取扱説明書

リレーボックス

CC-5120



このたびは、リレーボックス CC-5120 をお買上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

目 次

概 要	3
使用上のご注意	3
各部の名称とはたらき	4
接続のしかた	5
接続時のご注意	5
接続ケーブル芯数と延長可能距離について	5
接続例 1 (屋内システム)	6
接続例 2 (屋外システム)	7
AC24V 制御から AC100V 制御への変換方法	8
設置のしかた	9
アフターサービスについて	10
仕 様	
付属品	11

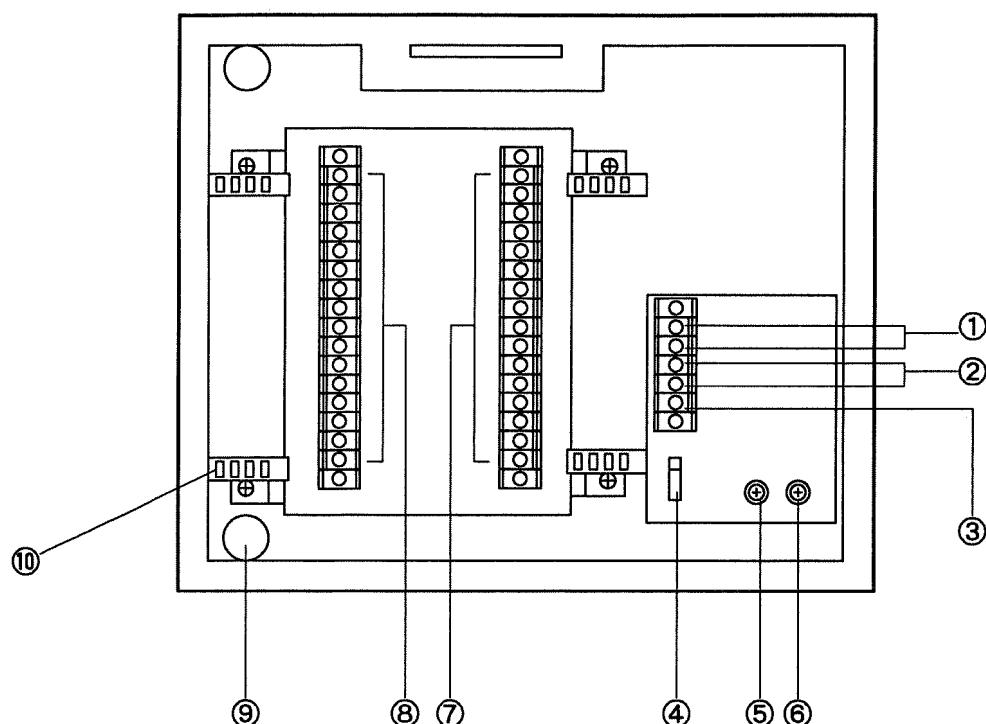
概 要

監視用ビデオカメラを離れた場所から操作するためのリレーボックスです。リレー制御方式リモートコントロールユニット CC-5111(B)と組み合わせて使用し、各カメラに1台ずつ必要です。

使用上のご注意

- 同軸ケーブルと AC100 V 等の強電線との同一配管は避けてください。
- 本機に接続される機器により、機能しないコントローラの操作部ができます。チルト、オートパン機能をもたない旋回台、オートアイリスの電動ズームレンズ、ワイパー、デフロスタを持たないカメラハウジングを接続したとき、コントローラの操作部を操作しても機能しません。
- 屋内水平旋回台 CC-5550A は、電源電圧 DC6V のため本機とは接続できません。
- 家庭用の AC100V 電源コンセントにつないでご使用ください。AC100V 以外で使用すると、正しく動作しなかったり火災や感電の原因になります。
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の近くなどで使用しないでください。
- ケース内部に金属類や水などを絶対に入れないでください。感電事故や故障の原因になります。
- ケースの清掃は、柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形、変色することがあります。

各部の名称とはたらき



① AC100V 出力端子

消費電力が 200W までの機器を接続することができます。

② AC100V 入力端子

③ アース端子

④ 電源スイッチ

“ON” 側に切替えていなければ、遠隔操作はできません。設置後必ず“ON” 側に切替えておいてください。

⑤ ヒューズホルダ (3A : 1 次側)

⑥ ヒューズホルダ (1A : 2 次側)

指定どおりのヒューズをご使用ください。

⑦ 制御入力端子

リレー制御方式リモートコントロールユニット CC-5111(B) のリレーボックス制御出力端子と接続します。“接続のしかた”(P.5)をご参照ください。

⑧ 制御出力端子

電動ズームレンズ・カメラハウジング・電動旋回台・カメラ(電源)を接続します。“接続のしかた”(P.5)をご参照ください。

※ ON-AC はファン・ヒータ用の端子で、常時 AC24V が出力されています。

⑨ 通線口 (6 か所)

ケーブルを通す穴です。出荷時には穴が開いていません。必要な穴だけハンマーでたたいて開けてください。

⑩ ケーブル留め (4 か所)

設置工事のとき、ケーブルを固定します。

接続のしかた

■ 接続時のご注意

各端子への配線は必ず電源を切ってから行ってください。

電源入力端子に 100 V 商用電源を接続するときは、次の事項を必ずお守りください。

- 電源入力端子およびアース端子接続用ケーブルは、安全確保のため「」の取得されたケーブルをご使用ください。
- 電源入力端子およびアース端子にケーブルを接続するときは、必ず圧着端子を使用してください。また、接続したケーブルは 10 kg~15 kg 程度の力で引っ張って、外れないことを確認してください。（本機には圧着端子は付属していません。別途ご用意ください。）
- 端子に接続したケーブルの被覆のない露出部分どうしの間、およびケーブルの露出部分と本機の筐体間との距離は 3 mm 以上離してください。

■ 接続ケーブル芯数と延長可能距離について

	ユニット組合せ			CC-5111と リレ-ボックス間	線径と延長可能距離 (m)				CC-5120との接続ケーブル芯数			線径と延長可能距離 (m)		
	電動 旋回台	ハウジング	電動 ズームレンズ	ケーブル芯数	φ 0.5	φ 0.65	φ 0.9	φ 1.2	カメラ用	旋回台 ハウジング用	電動 ズームレンズ用	φ 0.9	φ 1.2	φ 1.6
24 V 仕様	—	—	○	9	600	1000	2000	3800	3	—	3	250	500	800
	CC-5521/CC-5525	—	—	8					3	6	—	30/100	60/200	100/350
	CC-5521/CC-5525	—	○	14					3	—	3	30	60	100
	CC-5531	—	—	8					3	6	—			
	CC-5531	—	○	14					3	6	3			
	—	CC-6200	—	4					5		—	10	30	40
	—	CC-6200	○	10					5		3	20	50	90
	—	CC-6410FH	—	5					7		—			
	—	CC-6410FH	○	11					7		3			
	CC-5531	CC-6410FH	—	10	400	600	1300	2300	12		—	10	30	40
100 V 仕様	CC-5531	CC-6410FH	○	16					12		3	95	170	300
	PTH-VS-2	CH-3500-2B	○	15					10		3			

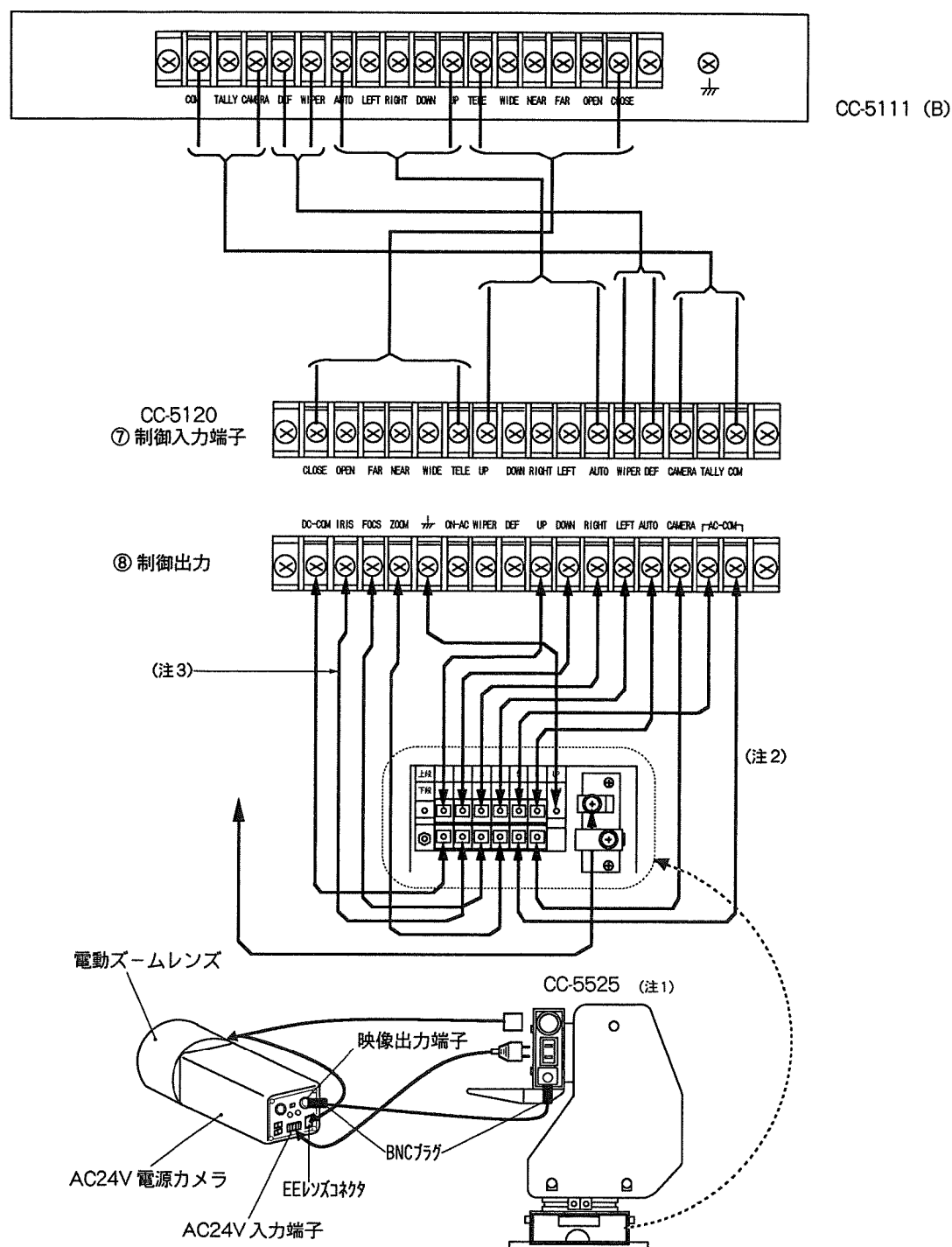
ご注意

- 延長可能距離は 20℃ の値ですので、表の数値に近い距離では、より太い線をご使用ください。共通線 (COM) を 2 本にすると約 1.5 倍に延長できます。
- オートアイリスタイプ以外のズームレンズを使用するとき、ズームレンズ用の芯数は 4 芯必要です。
- 拡張や断線に備えて、予備線を用意されることをおすすめします。
- 上記の表は AC24 V 電源カメラを使用したときの例です。AC100 V 電源カメラを使用するとき、カメラ電源用の配線は必要ありません。直接、商用 100 V コンセントにカメラの電源プラグを接続してください。
- ハウジング CC-6200 は、ファン、ヒータ、デフロスタの各キット取付時です。
- 線径による抵抗値は次の通りです。

φ 0.5 : 100.2 Ω/km φ 0.65 : 59.3 Ω/km φ 0.9 : 29.2 Ω/km φ 1.2 : 16.5 Ω/km φ 1.6 : 9.6 Ω/km

● 接続例 1 (屋内システム)

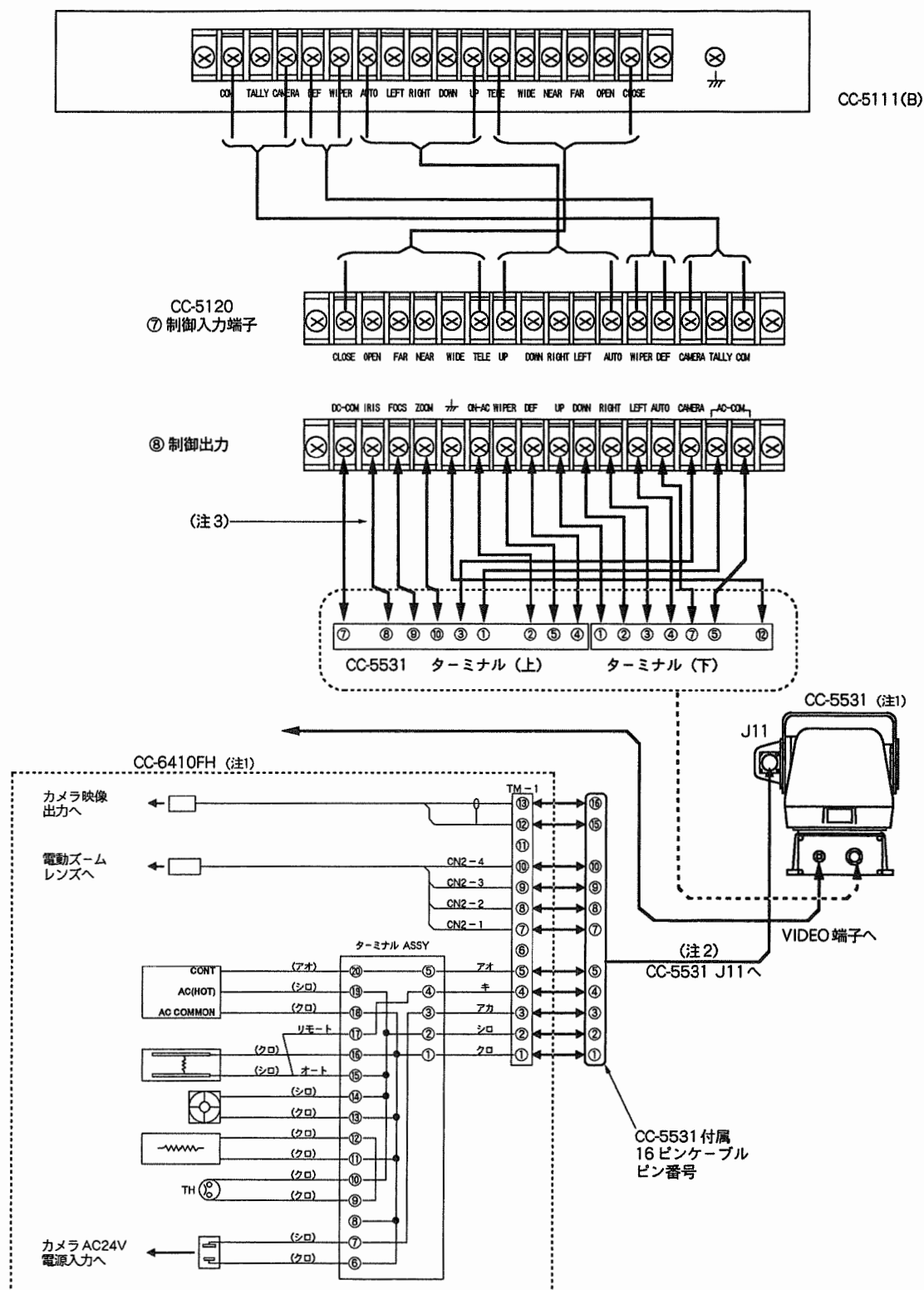
接続機器例：屋内水平垂直旋回台 CC-5525、電動ズームレンズ、カメラ (AC24 V 電源)



- (注1) 旋回台の取付等の詳細は、旋回台の取扱説明書をご覧ください。
- (注2) カメラがAC100 V電源のときは、AC100 V商用コンセントへ直接に接続してください。
- (注3) 電動ズームレンズが、オートアイリスタイプのときは接続しないでください。
- (注4) 屋内水平垂直旋回台 (CC-5525) をご使用のとき、本機RB-1A基板上のJP1を切断してください。

● 接続例 2 (屋外システム)

接続機器例：屋外水平垂直旋回台 CC-5531、屋外ハウジング CC-6410FH、電動ズームレンズ、カメラ (AC24 V 電源)

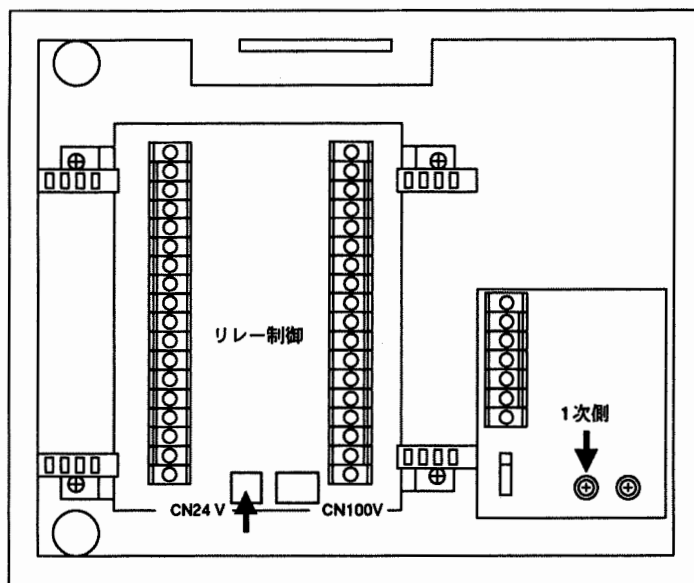


(注1) 旋回台の取付けかた、カメラハウジングのオプションの取付けかたなどは、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

(注2) CC-5531 の J11 と CC-6410FH との接続ケーブルは、CC-5531 に付属しています。

(注3) 電動ズームレンズが、オートアイリスタイプのときは接続しないでください。

● AC24 V制御から AC100 V制御への変更方法



- ① CN24 Vコネクタを抜いてCN100 Vコネクタと差換えます。
※製品出荷時、電動ズームレンズ以外の制御出力はAC24 Vになっています。
- ② 組み合わせる電動旋回台に応じて1次側ヒューズ(3 A)を下のとおり入れ換えます。

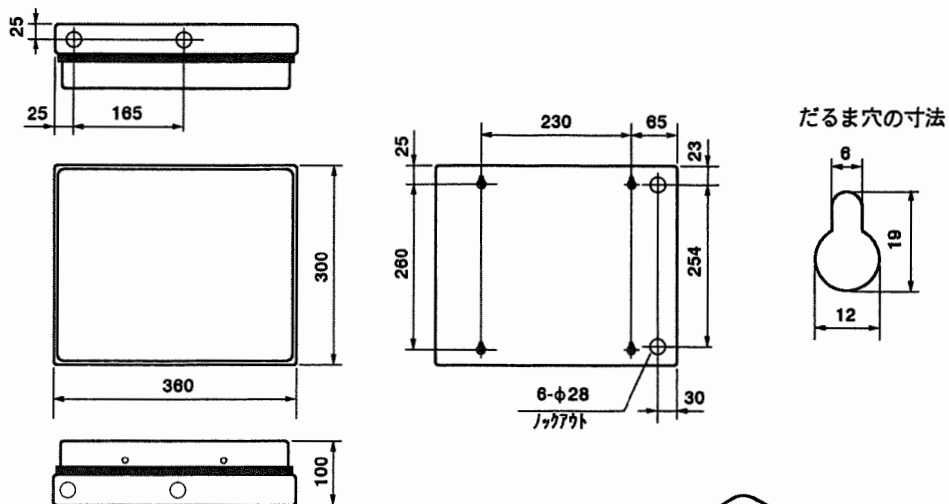
PH-104 — 1A

PTH-7
PTH-VS-2 — 5A

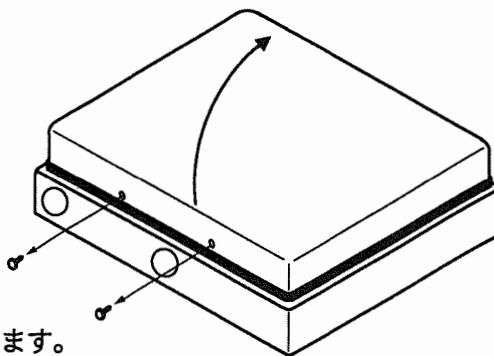
設置のしかた

リレーボックスの重量は7.8 kg です。壁面への荷重を十分に考慮してください。
また、振動の多い場所へは設置しないでください。

1. 設置用型紙を用いて壁に穴を開け、アンカーボルトを打ち込みます。アンカーボルトを使用できないときは、木ねじを使用してください。



2. リレーボックスの上ぶたをはずします。



3. 必要な通線口をハンマーなどでたたいて開けます。

4. ケースのだるま穴にアンカーボルト、または木ねじを通して固定します。

アフターサービスについて

● 保証書

保証書は販売店からお渡ししますから、必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間は、お求めの日から1年間です。

● 保証期間中に修理を依頼される時

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点があれば、お求めの販売店にご連絡ください。お客様が修理することはできません。もし、機器をあけたり、内部に手を触れた場合は、保証期間中であっても保証の対象からはずれますのでご注意ください。

連絡していただきたいこと

住所・氏名・電話番号・製品名・品番・購入日・故障の内容や異常の状況。

● 保証期間経過後に修理を依頼される時

お求めの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点があれば、お求めの販売店にお問い合わせください。

仕 様

電 源 電 圧		AC100 V 50/60 Hz
消 費 電 力		最大135 VA (電動旋回台・カメラ・電動ズームレンズ・ヒータ・デフロスタ動作時)
使 用 温 度 範 囲		-10℃ ~ +50℃
制 御 入 力	電 動 旋 回 台	PAN (RIGHT/LEFT/AUTO), TILT (UP/DOWN)
	カメラハウジング	DEFROSTER (ON-OFF), WIPER (ON-OFF)
	カ メ ラ 電 源	ON-OFF
	電動ズームレンズ	ZOOM (WIDE/TELE), FOCUS (FAR/NEAR), IRIS (CLOSE/OPEN)
制 御 出 力	電 動 旋 回 台	AC24 V 50/60 Hz 5 A
	カメラハウジング	
	カ メ ラ 電 源 用	
電 動 ズ ー ム レ ン ズ		DC ± 6 V 0.15 A
タ リ ー 電 源 用		1回路
設 置 条 件		屋内または軒下等の直接雨水のかからない場所
寸 法		360 (W) × 300 (H) × 100 (D) mm
質 量		7.8 kg
仕 上		パールベージュ
付 属 品		ヒューズ (3 A・1A)..... 各1 取扱説明書1 機器保証書1 設置用型紙1

※本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。



TOAインフォメーションセンター

商品や技術など、お問合せにお応えします。
業務時間 9:00～17:00（日曜・祝日除く）

フリーダイヤル（無料電話）

☎0120-108-117

〒665 宝塚市高松町2番1号

TEL.0797-72-7567

FAX.0797-72-1090

札幌営業所	TEL(011)231-4641代	市場開発	TEL(03)3814-8011代	熊本営業所	TEL(096)384-1612代
青森営業所	TEL(0177)23-3751代	静岡営業所	TEL(054)237-8850代	鹿児島営業所	TEL(0992)56-5245代
秋田営業所	TEL(0188)24-7231代	金沢営業所	TEL(0762)33-1951代	那覇営業所	TEL(098)866-5598代
盛岡営業所	TEL(0196)54-5211代	岐阜営業所	TEL(058)276-1401代	サウンドエンジニアリング部	(03)3815-8731代
仙台営業所	TEL(022)256-8100代	名古屋営業所	TEL(052)971-8211代	/大阪(06)	354-8760代
郡山営業所	TEL(0249)23-7744代	津営業所	TEL(0592)24-6645代	サウンドポケット	(03)3815-8731代
水戸営業所	TEL(029)231-9811代	大阪営業所	TEL(06) 358-1141代	/大阪(06)	354-8760代
宇都宮営業所	TEL(0286)62-1431代	京都営業所	TEL(075)801-7328代	DMS 推 進 部	(03)3815-8731代
高崎営業所	TEL(0273)26-3955代	神戸営業所	TEL(078)577-4326代	法人営業推進部	(03)3818-4721代
多摩営業所	TEL(0425)84-1711代	堺営業所	TEL(0722)21-6665代	/大阪(06)	353-4430代
長野営業所	TEL(0262)26-3628代	岡山営業所	TEL(086)241-8029代	SSD 推 進 部	(03)3818-4721代
新潟営業所	TEL(025)246-2316代	広島営業所	TEL(082)291-3988代	/大阪(06)	353-4430代
千葉営業所	TEL(043)234-6511代	高松営業所	TEL(0878)51-3166代		
大宮営業所	TEL(048)685-5131代	松山営業所	TEL(0899)31-1586代		
横浜営業所	TEL(045)261-2721代	北九州営業所	TEL(093)581-4722代		
東京営業所	TEL(03)3814-6211代	福岡営業所	TEL(092)431-0061代		